

平成29年度

観光庁関係
予算概算要求概要

<抜粋>

平成28年8月

観光庁

1. 平成29年度観光庁関係予算概算要求総括表

(単位:百万円)

	29年度 要求額 (A)	うち優先課題 推進枠	前年度	対前年度
			予算額 (B)	倍率 (A/B)
1. ストレスフリーの旅行環境の整備	15,532	4,002	8,032	1.93
訪日外国人旅行者受入基盤整備・加速化事業	15,500	4,002	0	皆増
ユニバーサルツーリズム促進事業	32	0	32	1.02
前年度限り(訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業)	0	0	8,000	皆減
2. 観光産業の革新と国際競争力の強化	12,344	6,460	8,867	1.39
観光人材育成支援事業	391	0	365	1.07
JNTO(日本政府観光局)によるビジット・ジャパン事業	10,000	6,460	7,037	1.42
国と地方の連携によるビジット・ジャパン事業	1,500	0	1,245	1.20
MICEの誘致の促進	238	0	199	1.19
通訳ガイド制度の充実・強化	50	0	20	2.56
健全な民泊サービスの普及	134	0	0	皆増
旅行業における情報セキュリティの強化支援事業	31	0	0	皆増
3. 地方創生の礎となる観光資源の魅力向上	3,331	0	2,756	1.21
広域観光周遊ルート形成促進事業	1,990	0	1,640	1.21
観光地域ブランド確立支援事業	252	0	251	1.00
観光資源を活用した観光地魅力創造事業	440	0	295	1.49
テーマ別観光による地方誘客事業	120	0	70	1.72
観光統計の整備	530	0	500	1.06
4. その他(経常事務費等)	420	0	360	1.17
合 計	31,628	10,462	20,015	1.58

東北の復興(復興枠)

東北地方へのインバウンド推進による観光復興事業 (東北観光復興対策交付金)	4,466	0	3,265	1.37
JNTO(日本政府観光局)による ビジット・ジャパン事業(東北観光復興プロモーション)	1,000	0	1,000	1.00
福島県における観光関連復興支援事業	269	0	266	1.01
合 計	5,735	0	4,530	1.27

総 計	37,363	10,462	24,545	1.52
------------	---------------	---------------	---------------	-------------

(3) 地方創生の礎となる観光資源の魅力向上

○ 広域観光周遊ルート形成促進事業【継続】

(観光地域振興課)

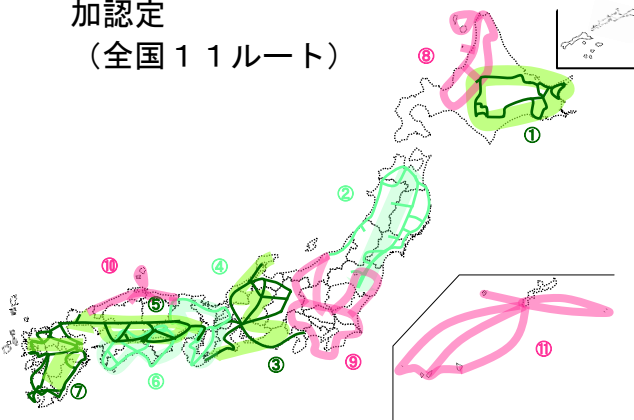
要求額 1,990百万円

訪日外国人旅行者の地方誘客に資するテーマ・ストーリーを持ったルートの形成を促進するため、具体的なモデルコースを中心に、地域の観光資源を活かした滞在コンテンツの充実、外国人旅行者の周遊促進の取組、ターゲット市場へのプロモーション等を支援する。

広域観光周遊ルートの形成

広域観光周遊ルートの認定

平成27年6月12日に、7ルート进行認定
平成28年6月14日に、4ルート进行追加認定
(全国11ルート)



モデルコースの策定

平成28年4月26日
具体的な20のモデルコース进行策定



金沢市・兼六園



白川村・白川郷

地域の取組を支援

地域資源の磨き上げ

- 体験型滞在プログラムの開発・提供
- ・滞在コンテンツ化に向けた調査・分析
- ・外国人によるモニターツアー
- 旅行商品の造成
- ・旅行会社の招請 等



金箔貼り体験



紙すき体験

観光地域づくり

- 周遊促進の取組
- ・多言語標記の充実
- ・二次交通の利便性向上
- ・外国人向け交通パスの企画 等



外国人向け交通パス

海外へのプロモーション

○地方公共団体及び関係団体が広域に連携したプロモーション



商談会の実施



旅行博への出展

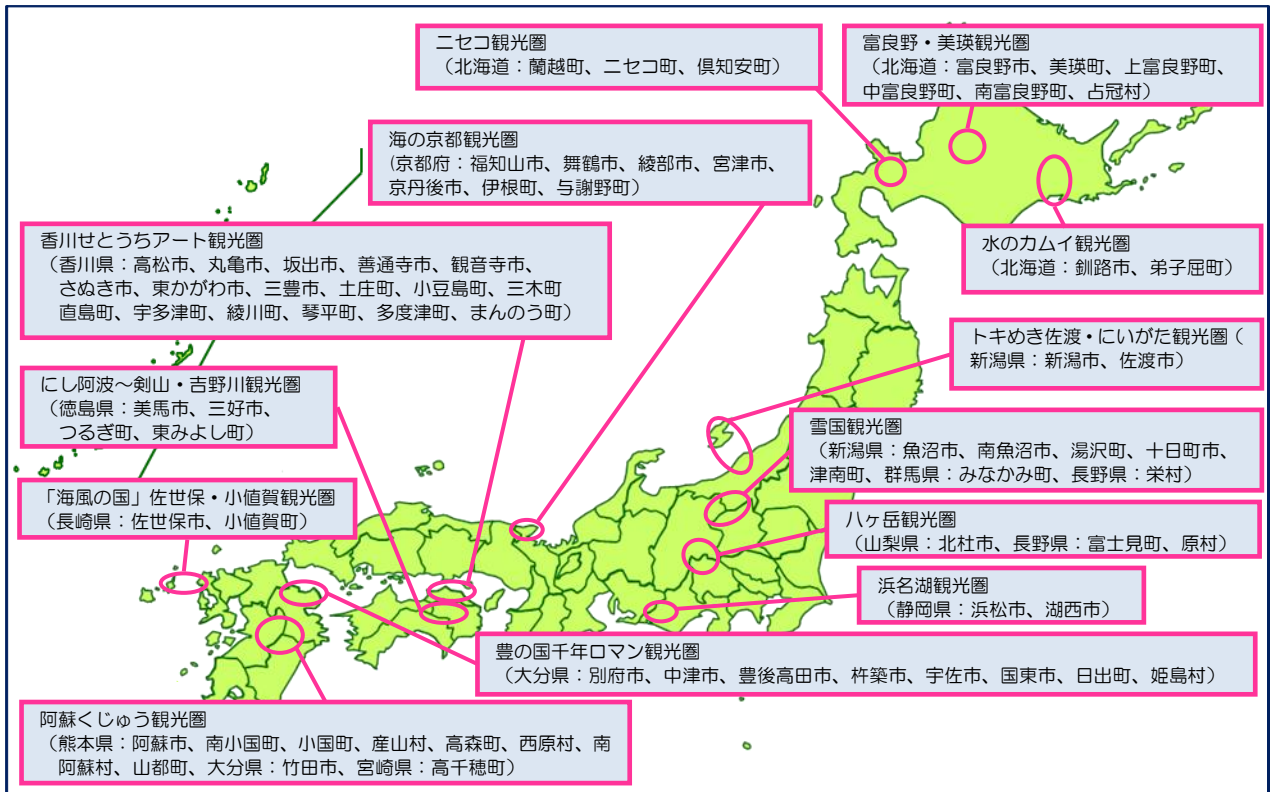
○ 観光地域ブランド確立支援事業【継続】

(観光地域振興課)

要求額 252百万円

地域の関係者が連携し、国内外から選好される国際競争力の高い魅力ある観光地域づくりを促進するため、認定された観光圏を対象に、地域独自の「ブランド」の確立を通じた滞在交流観光の推進に向けた取組を支援する。

- (1) 地域の将来像の策定、マーケティングの実施等を通じたブランド戦略の構築
- (2) ブランド戦略に基づく各種事業の実施



地域将来像の策定・ブランド戦略の構築

ワークショップの開催



地元でのコンセンサスの形成



ブランド戦略に基づく各種事業の実施

滞在プログラムの実施



ガイドツアーの実施



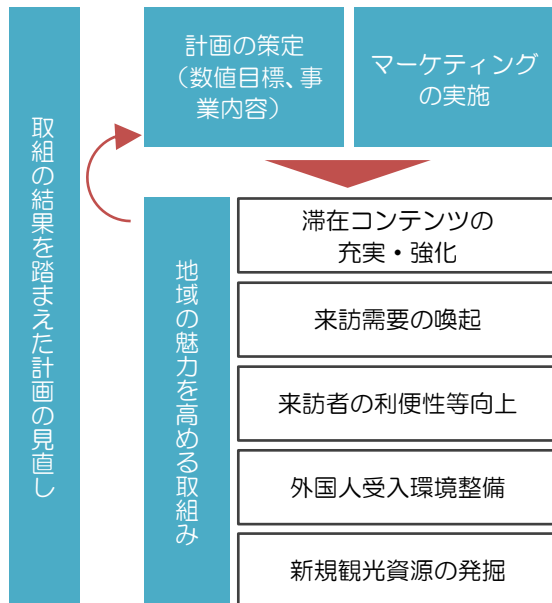
○ 観光資源を活用した観光地魅力創造事業【継続】

(観光資源課)

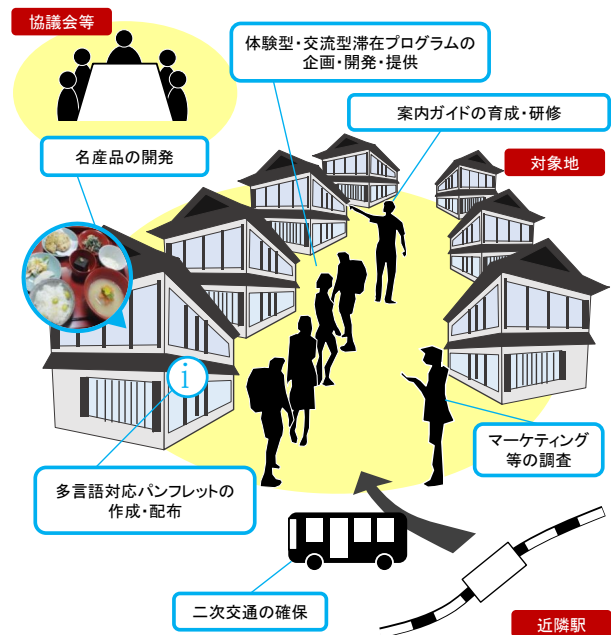
要求額 440百万円

歴史的景観、美しい自然、海洋資源、豊かな農山漁村、魅力ある文化等を活用し、個々の観光地域づくりを促進するため、単一の市町村・観光協会・交通事業者等により構成される協議会を対象とし、地域の資源を活かした着地型旅行商品、体制づくり、受入環境整備、二次交通等の施策を一体的に支援する。

事業フロー



事業イメージ



事業実施事例

● 北海道帯広市

食と農を活かしたファーム
ツーリズムの推進

モデルコースの造成



馬車運行の社会実験



● 長野県松本市

アルプス山岳郷における
エコツーリズムの推進

周遊バスの実証運行



外国人向けモニターツアーの実施



● 宮崎県日南市

クルーズ船寄港を活用した
インバウンド対応や地域密着
型観光の推進

着地型旅行商品の造成



おもてなし研修の実施



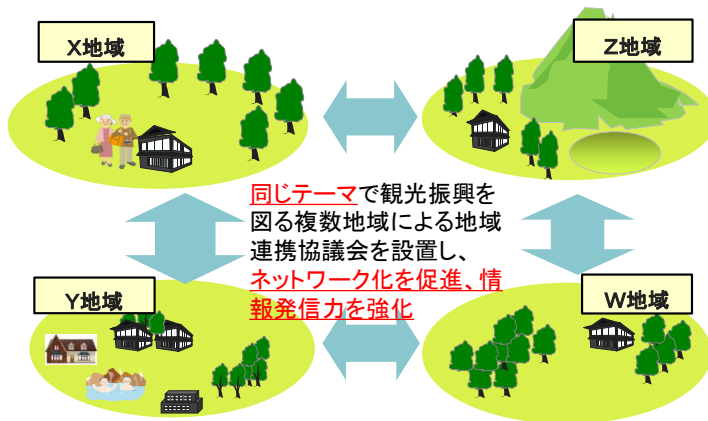
○テーマ別観光による地方誘客事業 【継続】

(観光資源課)

要求額 120百万円

酒蔵や産業遺産など、特定の観光資源に魅せられて全国各地を訪れる「テーマ別観光」は、旅行者に複数地域への来訪動機を与えるものであることから、テーマ毎の新たな旅行需要を創出するため、各地域の組織から構築されるネットワーク組織を対象として、全国各地に点在するテーマ毎の観光資源のネットワーク化による情報発信力の強化等を支援する。

事業概要



国による支援例

ネットワークの構築

- ・地域連携協議会の設立

ネットワーク間の共同での取組

- ・マーケティング
- ・共通パンフレット
- ・周遊クーポン等の作成
- ・周遊プランの形成
- ・共同プロモーション
- ・共同サイト開設

ネットワークの拡大推進

- ・シンポジウム開催
- ・共通マニュアル作成

等

○観光統計の整備 【継続】

(観光戦略課)

要求額 530百万円

地方への誘客や消費の拡大を進めるべく、外国人・日本人旅行者の全国レベルの消費動向等に加え、都道府県レベルの入込客数・消費額を明らかにする。

<外国人>

訪日外国人消費動向調査

- 訪日外国人の旅行動向・消費実態、再訪意向・満足度等を明らかにする。

<日本人>

旅行・観光消費動向調査

- 国民の旅行の実態を把握するとともに、観光消費の経済波及効果を明らかにする。

宿泊旅行統計調査

- 我が国における日本人・外国人の宿泊旅行の実態を明らかにする。

+

地域観光統計

- 都道府県毎の宿泊・日帰り旅行別の入込客数や宿泊費・飲食費等の費目別の消費実態を明らかにする。

地方創生に資する観光施策の検討・評価・改善に必要な各地方の観光統計を整備することにより、観光地域づくりを支援する。